

誓 約 書

2019年 2月 日

桜井市長 松井 正剛 様

住 所(所在地)

商 号又は名称

代 表 者 氏 名

実印

私は、下記に掲げる競争入札参加者及び業者登録の欠格要件に該当しないこと、また暴力団に関与のないことを誓約いたします。

資格者に決定された上は、入札への参加、契約業務の履行等に当たっては、関係諸規則を守り、万一違反の行為があった場合は、参加資格の取消しの処分を受けても何ら異議の申し立てを行いません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以て関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

【競争入札参加者の欠格要件】

1. 地方自治法施行令第167条の4第1項の欠格規定に該当する者
2. 入札参加資格または業者登録を取り消され、その処分の日から2年を経過していない者
3. 営業に関し、許可、認可等を必要とする場合において、これを得ていない者
4. 資格審査の申請日において、1年以上引き続き営業期間を有しない者
5. 経営状態が著しく不健全であると認められる者
6. 資格審査申請書及びその添付書類に虚偽の事実を記載した者

【暴力団に関与のない旨等の誓約事項】

1. 私(当社)は下記のいずれにも該当しません。
 - ①代表役員等若しくは一般役員等が、暴力団の関係者であると認められる、又は暴力団関係者が資格者の経営に実質的に関与していると認められる。
 - ②代表役員等又は一般役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団の威力又は暴力団関係者を利用するなどしていると認められる。
 - ③代表役員等又は一般役員等が、暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係者が経営若しくは運営に実質的に関与していると認められる法人、組合等に資金その他の財産上の利益を提供しており、又はこれらに便宜を供与するなどして積極的に暴力団の維持運営に協力若しくは関与していると認められる。
 - ④代表役員等又は一般役員等が、暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる。
 - ⑤代表役員等又は一般役員等が、暴力団関係者又は暴力団関係者が経営若しくは運営に実質的に関与していると認められ、若しくは④に該当することとなる法人、組合等であることを知りながら、これを利用するなどしていると認められる。
2. 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出いたします。
3. 本申請により生じた桜井市との取引において、私(本社)が上記1の①～⑤に該当することを把握している事業所に対し、その製品・原材料を仕入れたり、業務の一部を委託したりすることはありません。
4. 本申請により生じた桜井市との取引において、暴力団又は暴力団員から不当介入を受けた際には、桜井市出納課に報告するとともに、警察に届出を行います。